

受理年月日	令和2年3月24日	付託年月日	令和2年3月25日	所管委員会	福祉都市委員会
番号	2年請願第11号				
件名	国民健康保険料の引下げのため公費投入の抜本的増額を求める意見書議決について				
請願者	中央区大名二丁目10-43 国民健康保険料の引き下げを求める福岡市の会 事務局長 木村 拓史 外 144人 (R2.3.24) 157人 (R2.6.16)				
紹介議員	中山(筆頭)、松尾、山口(湧)、綿貫、堀内、倉元、荒木、森(あ)				
分割付託	なし				
要旨	<p>全国で高過ぎる国民健康保険料が住民を苦しめ、滞納により保険証が交付されず、受診が遅れて死亡するなどの悲惨な事態が起きています。</p> <p>国保は自営業者や年金生活者、非正規雇用の労働者、無職者が多く加入し、医療保険の中で所得が最も低い反面、1人当たりの保険料は協会けんぽの1.3倍、組合健保の1.7倍に上ります。子どもが多い世帯ほど保険料が高くなる均等割があり、まるで人頭税と批判の声が上がっています。せめて子どもの均等割はやめるべきです。</p> <p>社会保険などの他の健康保険に加入していた人も、60歳を超えればほとんどの人が国保に加入することになります。高齢者が多い国保は必然的に医療費が多くかかりますが、その原因の一つに現役のときの長時間過密労働があるとも指摘されています。払える国保料にすることは、全ての市民に関わりのあることです。</p> <p>本市においては、高過ぎる国保料の引下げを求める世論が広がり、2019年12月議会に提出された国民健康保険料の引下げを求める請願の署名は3万2,871筆に達しています。保険料の引下げのためには、公費負担を抜本的に増額する必要があります。</p> <p>もともと政府は、国民健康保険は被保険者に低所得者が多いこと、保険料に事業主負担がないことなどのため、どうしても相当額を国庫が負担する必要があるとの立場でしたが、1984年の法改正による国保への定率国庫負担の削減を皮切りに、国庫負担が抑制され続けてきました。これが、国保加入者の貧困化とともに、今日の国保の困難さの要因の一つとなっています。</p> <p>全国知事会をはじめ地方団体も、公費投入を増やし国保料を引き下げを国に要望しています。1兆円の公費投入で、協会けんぽの保険料並みに引き下げることができます。</p> <p>よって、以下の事項を請願します。</p> <p>1. 国会及び政府に対し、国民健康保険料の引下げのため、公費投入を抜本的に増額するよう意見書を提出すること。</p>				
審査年月日	令和 年 月 日	結 果	委員会 令和 年 月 日		
	令和 年 月 日		本会議 令和 年 月 日		
	令和 年 月 日				

# 国に対し、国民健康保険料の引き下げのため 公費投入の抜本的増額を求める意見書請願

福岡市議会議長 阿部真之助様

2020年3月24日

## 【請願趣旨】

全国どこでも高すぎる国民健康保険料が住民を苦しめ、滞納により保険証が交付されず、受診が遅れて死亡するなどの悲惨な事態が起っています。

国保は自営業者や年金生活者、非正規雇用の労働者、無職者が多く加入し、医療保険のなかで所得が最も低い反面、1人当たりの保険料は協会けんぽの1・3倍、組合健保の1・7倍にのぼります。子どもが多い世帯ほど保険料が高くなる「均等割」があり、「まるで人头税」と批判の声があがっています。せめて子どもの均等割はやめるべきです。

他の健康保険（社会保険など）に加入していた人も、60歳を超えればほとんどの人が国保に加入することになります。高齢者が多い国保は必然的に医療費が多くかかりますが、その原因の一つに現役の時の長時間・過密労働があるとも指摘されています。払える国保料にすることは、市民みんなに関わりのあることです。

福岡市においては、高すぎる国保料の引き下げを求める世論が広がり、2019年12月議会に提出された「国民健康保険料の引き下げを求める請願」署名は32,871筆に達しています。保険料の引き下げのためには、公費負担を抜本的に増額する必要があります。

もともと、政府は「国民健康保険は、被保険者に低所得者が多いこと、保険料に事業主負担がないこと…などのため…どうしても相当額国庫が負担する必要がある」との立場でしたが、1984年の法改定で国保への定率国庫負担を削減したのを皮切りに、国庫負担が抑制され続けてきました。これが、国保加入者の貧困化とともに、今日の国保の困難さの要因の一つとなっています。

全国知事会をはじめ地方団体も、公費投入を増やし国保料を引き下げることがを国に要望しています。

1兆円の公費投入で、協会けんぽの保険料並みに引き下げることができます。

## 【請願項目】

国会及び政府に対し、国民健康保険料の引き下げのため、公費投入を抜本的に増額するよう要請する意見書を提出してください。

団体名 国民健康保険料の引き下げを求める福岡市の会

住所 福岡市中央区大名2-10-43 宮原ビル3F

(代表者氏名) 木村 拓史 XXXXXXXXXX 他144団体

人

ご記入いただいた個人情報は福岡市議会への請願提出以外の目的に使用することはありません。

第378号

-2.3.24

議事課